

公益財団法人 滋賀県国際協会

名称	公益財団法人 滋賀県国際協会	
英文名	Shiga Intercultural Association for Globalization	
代表者	会長 山田 督	
所在地・連絡先	〒520-0801 大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2F TEL:077-526-0931 FAX:077-510-0601 URL: http://www.s-i-a.or.jp E-mail: siamail@mx.bw.dream.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1979(昭和54)年7月19日設立・1990年(平成2年)1月26日認定	
基本財産／年間予算額	436,537千円／133,689千円	
会員制度	個人会員 319人(年会費 一般:2,000円, 学生:1,000円)、団体会員 90団体(年会費 10,000円)	
役員数／職員数	19人(常勤1人) / 13人(県派遣 3人、正規 3人、非常勤 3人、嘱託 4人)	
国際交流施設の概要	国際情報サロン	滋賀県所有、面積37.84㎡、平成11年4月設置
	ミシガン州立大学連合日本センター	滋賀県所有、面積5,314㎡、平成2年9月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	滋賀県国際交流推進協議会(県協会 1、市町協会 16、NPO等民間団体 51)	
定期刊行物	国際交流・協力情報誌「SIA(しーあ)」(年4回) 外国人向け情報紙「みみタロウ」(年6回、6カ国7言語) メールマガジン滋賀県国際交流ニュース(年12回)	
主な出版物	「ミシガン州と地方制度」 「国際交流ハンドブック」 「滋賀県国際交流・協力関係団体ダイレクトリー」 「滋賀県受入海外技術研修員報告書“知識と体験を活かして”」(毎年) 「国際教育 地球市民とともに育てよう part 3～part 13 報告書」 「滋賀県の外国人児童生徒の現状と課題 外国人の人権について」 「中国湖南省」 「アメリカミシガン州」 「ブラジル リオ・グランデ・ド・スール州」 「カルタ”わたしん家の食事から”」 「民間賃貸住宅の借り方Q&A」(5カ国語) 「滋賀県の外国籍住民の持つ医療へのニーズ ～南米出身者を中心に～」 「外国につながる子どもへの日本語指導者養成講座 PartⅢ」 「未来のための進路ガイダンス」(6言語) 「日系ブラジル人母子サポートマニュアル」 「SIA(しーあ)多言語子育て情報」(6言語) 「在日フィリピン人実態調査事業報告書」 「非識字体験ゲーム『ここは、何色?』『はじめてのお見舞い』」 「『言葉がわからない』体験ゲーム何が起こった?(震災編)」 「わたしん家の食事から カードゲーム版」	
平成27年度 主要事業	国際教育啓発事業	国際教育・開発教育の普及(オリジナル開発教材の普及)、国際教育の研究(国際教育研究会「Glocal net Shiga」による研究)、ファシリテーター養成講座の開催、国際教育教材体験フェアの開催等、国際教育の相談対応・出張講座のコーディネート(1,500千円)
	国際交流推進事業(姉妹都市・友好州省との交流等)	ミシガン州友好親善使節団の受入。湖南省友好交流団の派遣。姉妹友好州省等交流代表団の受入等。(3,580千円)
	裾野を広げる国際交流	滋賀県で活躍する外国人の方や関係団体などとのネットワークを活かし、気軽に行ける国際交流・異文化体験の場を提供し、国際交流の裾野を広げるようにする。JCMU留学生との県民のハイキング、ぐるーかるカフェなどで国際交流を促進する。(168千円)
	外国人住民支援事業	外国人相談窓口の設置。外国人相談員(ポルトガル語・スペイン語・タガログ語(英語))による相談。月～金 10時～17時(通年) ※タガログ語(英語)のみ 月～木 市町等相談員・通訳等への研修会及び連絡会議の開催(年2回)(9,560千円)

公益財団法人 滋賀県国際協会

外国人向け情報紙発行业	8言語(日本語ルビ付き、英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語<大陸語、台湾語>、ハングル、タガログ語)の外国人向け情報紙「みみタロウ」を隔月20,000部発行。(1,317千円)
外国にルーツを持つ子どもへの教育支援および日本語教育支援事業	多言語の進路ガイダンスの開催、外国にルーツを持つ高校生へのキャリアデザイン研修の開催。県内の日本語教室のネットワーク組織を通じた県内日本語教室や指導者の能力向上等の支援等。(1,470千円)
災害時の外国人支援事業	多言語表示シート・持ち出し袋や災害時の資料についての貸出事業。防災啓発事業。消防学校での外国人対応についての講義。広域連携に関すること。(103千円)
びわこ奨学金支給事業	私費外国人留学生および滋賀県内に居住する外国籍大学生に対して奨学金を支給。月額20,000円。また、県内在住の外国籍の高校生へも支給。月額5,000円人数 全21人。(3,787千円)
多文化共生によるまちづくり事業	防災から広げるまちづくり(防災啓発イベントの実施・啓発グッズの配布、消防職員向け研修の実施、多言語非常時持ち出し袋の貸出等 (158千円)
海外技術協力推進事業	海外県人会および姉妹州省から技術研修員を本県に受け入れ、県企業や試験研究機関等の協力を得て、専門技術の習得の場を提供する。(3,683千円)
SIAボランティア活動促進事業	通訳翻訳やホームステイ・ホームビジット、イベント協力で登録制度有り。ボランティアの登録・紹介のコーディネート業務を行う。 災害時の外国人支援をする災害時サポーター登録制度においては、研修や訓練への参加を促す。(107千円)
ミシガン州立大学連合日本センターの管理運営	県から受託し、ミシガン州立大学連合日本センターの施設の維持管理及び運営の支援事業実施。県民向けの英語プログラムや地域との交流プログラムの実施や公開講座開催している。(41,154千円)
滋賀県国際交流推進協議会運営支援・セミナー開催事業	滋賀県内で活動している国際関係団体の情報交換を促進し、相互の連携協力を図ることを目的とした滋賀県国際交流推進協議会の運営を支援し、国際交流推進セミナー等を開催する。(229千円)



外国にルーツを持つ高校生へのキャリアデザイン研修



滋賀県国際協会外観



新教材「わたしん家の食事から カードゲーム



裾野を広げる国際交流 ハンガリー編
「親子エコキャンドル作り」